

幹部コミットメント

イノベーションの創出による豊かな社会づくり

For the affluent society by innovation

コンプライアンスの徹底

For thorough compliance, faith and fairness



イノベーションの創出による豊かな社会づくり

For the affluent society by innovation



※1 ビジネス・プロセス・アウトソーシング ※2 サイバー・フィジカル・システム

パートナーの皆さまとの価値共創と健全な企業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献

代表取締役副社長

アライアンス営業本部長 CSR推進委員長 坂本 英一



NTT西日本グループは、企業や自治体の皆さまが抱える課題に対し、さまざまなソリューションを提供するとともに、カスタマセントリック（顧客中心）なデータを活用したビジネスモデルへの変革を図っています。お客さまのご要望に応えるグループ内外の商材を組み合わせたBPO^{*1}サービスの提供等によりビジネス営業を強化しています。また、スマート10xの創出に向けて、ローカル5Gに関する共同実験（スマートファクトリー）や、新たなカルチャーに寄与するVRサービスの提供（スマートライフ）等、新領域ビジネスの拡充・開拓を図っております。このような取組みを通じ、お客さまの事業目標達成に貢献していきます。

さらに、新型コロナウイルスの感染拡大によるリモート化・オンライン化の進展に伴い、事業基盤である光アクセスサービスへの需要が高まっています。パートナーの皆さまとのコラボレーションを通じたB2B2Xモデルの推進により、1,000万契約の早期実現をめざし取り組んでいます。

これらの事業運営を進めていくためには、デジタル人材の育成を強化し、下支えするDXを加速させていきます。同時に、働き方や業務変革・生産性向上等に資するサービス提供等、私たちが有するノウハウ・技術を活用することで、お客さまのDX推進をサポートしていきます。

私たちは、技術開発等を通じたイノベーションの創出により、パートナーの皆さまとともに、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

このように、NTT西日本グループがパートナーの皆さまと価値を共創し、お客さまのご期待に応え続けていくためには、事業活動の基盤であるコンプライアンス徹底が何より重要です。全社員に対しコンプライアンスの重要性を伝え、各種研修や啓発活動等を繰り返し行うことにより、コンプライアンス意識のさらなる徹底を図っていきます。さらには、高い倫理観に根差した健全な企業活動を通じて、お客さまやパートナーの皆さまから信頼される企業として、社会的使命を果たしていきます。

ICT利活用で社会の課題解決および新たな価値の創造に貢献

代表取締役副社長 ビジネス営業本部長 上原 一郎



ビジネス営業分野において、当社のお客さまである地方自治体さまによる行政活動、法人のお客さまによる事業活動は、いずれも社会課題の解決に密接に結びついています。当社は皆さまとともに最先端のICTを活用した価値創造に継続的に取組み、SDGsが示す持続的な社会の実現に貢献していきます。

高度経済成長期より続いてきたインフラ整備による課題解決、その後、爆発的に拡大したデジタル処理による課題解決だけではなく、実世界とサイバー世界の相互連携（CPS^{*2}）がいま求められています。ネットワークは物理インフラとしてのリアルな面と、データ流通基盤としてのデジタルの両面を持ちます。当社はネットワーク事業者として培ってきた地域密着の構築・運用といったリアルな強み、あるいはクラウド基盤・サイバーセキュリティ対策・AIといったデジタルな強みを発揮しながら、地域の皆さまとの密接なコミュニケーションを通じた地域活性化の取組みを推進し、社会の課題解決および新たな価値の創造に貢献していきます。

人・モノ・地域がつながる安心・安全な社会づくり

For safe and secure society, connecting people, things and community

関連するおもなSDGs



環境と共生した社会づくり

For the society in harmony with the environment

関連するおもなSDGs



いきいきと輝く社会づくり

For lively and vibrant society

関連するおもなSDGs



現場力・地域密着力に基づく高品質で盤石な情報通信インフラ構築を通じた安心・安全な地域の社会づくりに貢献

常務取締役 設備本部長 岸本 照之



NTT西日本グループは、現場力・地域密着力を磨き、高品質で安定した通信サービスを提供できる情報通信インフラを構築し、安心・安全な社会づくりに取り組んでいます。Withコロナ/Afterコロナ時代を迎え、ICT活用の拡大に伴いサイバー攻撃のリスクが高まり、情報通信インフラの安全性確保には、高度なセキュリティを備えたネットワークの構築が最重要課題です。今年延期された東京オリンピック・パラリンピック等の国際イベントの開催にあたっては、情報通信インフラ整備とセキュリティ対応が要請されることから、あらゆる脅威に対応できるネットワークの構築と人材の育成・確保に継続して取り組めます。

また、「令和2年7月豪雨」等の大きな災害で、通信インフラが損傷した際、「人・モノ・地域がつながる安心・安全な社会づくり」を使命とし、新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しつつ、早期サービス復旧に全力を尽くしました。今後もプロアクティブな障状の予測、災害発生後のレジリエントな対応により、さらなる復旧の早期化に努めていくとともに、あらゆる災害を想定したより強靱な設備づくりをめざし、安全作業の推進にも取り組んでいます。

情報通信インフラは当たり前存在しているからこそ、それを支える私たちの責任は重いと考えており、今後も指定公共機関として、より高品質で盤石な情報通信インフラ整備に尽力していきます。

ICTサービスにより環境負荷ゼロ社会を実現し、「環境と共生した社会づくり」に貢献

技術革新部長 守谷 正人



2019年、私たちは、温室効果ガスの削減を主とする「NTT西日本グループ環境宣言」および「NTT西日本グループ環境目標」を策定し、脱炭素に向けて温室効果ガスの排出を2050年までに半減（対2010年度比）することを目標に掲げました。これまで電力使用量の削減やEVへの車両変更の取組みにより2019年度の温室効果ガス削減目標を達成することができました。また、NTTグループの新たな環境エネルギービジョン「環境負荷ゼロ」に対する取組みとして、一部ビルにおいて電力のグリーン化を推進しており、2030年度までに30%の電力のグリーン化を進める予定です。今後は、気候変動をはじめとする地球環境問題の解決、および、さらなるICTサービスの効果的な活用により環境負荷ゼロ社会を実現し、グループ総力をあげて「環境と共生した社会づくり」に貢献していきます。

健康経営の推進および人材の多様性を活かしたイノベーションを通じた「いきいきと輝く社会づくり」に貢献

取締役 人事部長 炭谷 正樹



NTT西日本グループでは、女性、障がい者はもとより、全社員が主役となって内面的な「ちがひ」を価値として業務や経営に活かせるよう、「多様な人材の活躍」「多様な働き方の実現」「組織風土づくり」に取り組んでいます。

Withコロナ/Afterコロナのニューノーマル時代を迎えた今、「時間や場所にとらわれない多様な働き方」を一層推進していく必要があります。その実現に向け、新たな働き方を支える環境やしくみをつくり、「一人ひとりが自分らしく」チャレンジできる会社づくりを加速させることで、社員の多様な能力やアイデア、価値観などを活かしたダイバーシティ&インクルージョンを推進していきます。

その基盤となるのは社員とその家族の健康です。NTT西日本グループは、社員一人ひとりが意欲と活力を高めながら、健康でいきいきと働くことができる環境の実現に向けて、社員とその家族の健康の保持・増進を通じて、働きがいを持ち、創造性を発揮できるよう「健康経営」を推進していきます。

今後も、社員一人ひとりが心身ともに健康で、自律的にチャレンジできる環境づくりと、多様性を活かしたイノベーションにより、社会に新たな価値を提供し、地域における「いきいきと輝く社会づくり」を牽引していきます。